

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	介護認定審査会					所管	福祉部 介護保険課
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
	[施策]		[事業開始] 平成12年度 [終了予定] - 年度					
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	介護保険法				
	事業対象	介護保険被保険者						
	事業目的	法令に基づき、介護認定審査会を開催し、認定申請した被保険者に対する要介護(要支援)度の判定を行う。						
	事業内容	要介護認定申請者に対して、介護認定調査票・主治医意見書等の審査資料を準備後、医療・保健・福祉の専門家で構成する認定審査会を開催し要介護度の判定を行う。						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	要介護認定申請件数	件	10,000	9,204	9,781	9,694	
		審査会開催回数	回	250	236	241	241	
	成果指標	審査判定件数	件	10,000	9,066	9,302	9,331	
		要介護(要支援)認定者数	人	10,060	8,730	9,033	9,240	
	決算額	(単位：千円)			64,930	69,079	70,254	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			52,828	51,717	48,916	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			45,476	49,824	50,040	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			240	240	180	
		総経費			98,544	101,781	99,136	
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			4	225	232		
	一般財源(区負担額)			98,540	101,556	98,904		
前回評価から改善した事項	審査対象者の疾病に合わせて、その疾病により適した専門職のいる審査会合議体へ割り当てるなど、適切な審査が行われるよう、運営方法を見直した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	平成12年度の介護保険制度開始以来、区民生活の一部としても定着しており、必要性は高い。					
	効率性	3	1審査会あたりの判定件数は増加傾向にあり、効率の良い審査会運営を実施している。					
	手段の適切性	3	審査会委員は都や区が主催する研修を受講し、事務局は審査資料となる調査票や主治医意見書の早期回収のための提出督促を行い、質とスピードの双方を高めて審査の適正化に努めている。					
	目的達成度	3	認定申請後、死亡や取り下げ等を除く全ての対象者の審査結果を出しており、達成度は高い。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	維持		
介護認定審査会の運営は、介護保険法に基づくものであり、今後も要介護認定の適正化に努めながら、引き続き審査事務を実施する。					拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			